

開催日時：2002年10月22日(火) 13:35～15:30

場 所：a x ビル アクスネット

参加者数：委員4名 河川管理者8名

## 1 検討内容および決定事項

### 最終提言(利水部分)について

- ・ 本日のWG中に修正した内容を、24日(木)の最終提言作業部会に提出する。ただし、これで最終確定というわけではなく、後日でも気付いた点等あればメール等を利用して意見することは可能とする。

### 主な意見交換の内容

- ・ ダムWGでは、ダム事業の是非に対するスタンスについて委員間で意見が分かれている。水需要管理にも大きく影響するだろう。(リーダー)
- ・ 全体的に他のWGよりも文章量が多いが、無理に文章を短くすると意味が十分汲みとれない場合があるため、このままとする。(リーダー)

### < 3-3 新たな利水の理念 について >

- ・ 3-3のはじめの6行は、前書き的な内容なので2章に移動する。
- ・ “水道事業者及び自治体等”という表現に、農水や発電用水などの概念を含めたらどうかあまり多く言葉を加えると文章が難解になるので“水道事業者・自治体等”に修正する。

### < 4-3 利水のあり方 について >

- ・ 「(2) 節水・再利用」の4行目、“系”という表現は、“水系”と勘違いされる可能性があり、分かりにくいので修正する。また、雨水利用に関する記述も書き加える。
- ・ 「(4) 環境用水」の維持流量に関する記述は、維持流量の定義づけが難しいため表現を変更する。
- ・ これまでにメンバー以外の委員から寄せられた意見については、既に一定程度反映されており、内容を書き加えると文案のバランスが取りにくくなるため、これ以上は反映しないこととする。

### 次回のWGについて

- ・ 本日のWGにて最終提言素案(利水部分)が完成したので、次回は、河川整備計画原案に対する意見書作成の機会になるだろう。再開する場合は庶務より連絡と日程調整を行う。

以上

このお知らせは委員の皆様に必要な決定事項などの会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させて頂くものです。